



発行
社会福祉法人正和会

発行責任者 菅原 哲
編集責任者 伊藤大士



鬼は～外!! 福は～内!!



『節分!!』

ケアコンプレックス潟上では、毎年恒例の節分行事を行いました。

今年の鬼は、スパイダーマンに、シヨッカー、さらに青鬼まで加わり、イベントを盛り上げます。

ウキウキした様子で鬼が登場すると、利用者の皆様からは、なぜか驚きではなく笑い声がありました。

「鬼は外福は内!!」の掛け声とともに、勢いよく立ち向かう利用者様と、自ら当たりにいってる(?)ように見えなくもない鬼との光景に、終始にぎやかな雰囲気でした。

鬼も、ところどころで奇抜な動きを披露しながら、キリのいいところで「グオー、参った!!」と降参。すっかり打ち解け、ノーサイドの精神で最後は仲直り。

「また、来年悪さしにくるぞ!!」と、一仕事終えた鬼達は、満足げに帰っていきましたとき、めでたしめでたし。



『あかひげニュース』

令和六年十二月十九日、利用者様のご家族より、中村征夫さんの写真集「世界一のサンゴ礁(レディエリ オット島・オーストラリア)」と素敵なポストカードを、たくさんいただきました。びっくりするほど美しい珊瑚礁と、そこに息づく生き物たちのまた美しいこと、そして豊かな表情と添え書きに「グスツ」と、職員と利用者ともに笑いがこぼれ、とても楽しませていただいております。
ほんとうにありがとうございます。
た。(記 石川 恵子)



はじめての介護



昨年十二月から、かわせみで勤務している三浦陽太と申します。

私は介護という仕事が全くの未経験で、この業界に入りました。実務者研修を経ては来ましたが、実際、介護をするというポジションに立つと、その雰囲気はまるで違います。

研修で得た知識が役に立つこともありましたが、やはり、現場で培われてきたノウハウが大半を占める為、日々が学びの連続です。

以前は次の日が休みであれば、張り切って夜更かしをしたものですが、最近は疲れているせいか、二十二時頃には睡魔に負けて、ベッドの中です…

しっかりと眠ることができるのは良いのですが、たまには、夜な夜な韓国ドラマを見たいものです。

しかし、体が慣れるまで油断は禁物。今は、この生活リズムをしっかりと体に刻み、無理をしないことを心がけながら、少しでも早く皆様のお力になれるよう、精進して参ります。これからも、どうぞよろしくお願致します。

かわせみ きな粉パンケーキ作り!!



1、まずは生地を作ります!

ボウルに、小麦粉、きな粉、砂糖、パウダー等を入れて、しっかり混ぜていきます。丁寧に…丁寧に…

2、ホットプレートで焼きます!



綺麗な円に広げます。焦げないように注意しながら、両面をこんがり焼き上げます…

3、最後の仕上げに・・・

ハチミツやシロップをかければ、さらに深みのある味わいへ…

4、いざ実食!!

きな粉の香りは、シンプルでありながら、どこか懐かしい味がしました。



編集後記

毎年、二月は日数が少ない事もあり、月末の締め切りに追われます。気になったので、少ない理由を調べてみました。

昔のローマは、一年は一〇カ月しかなかったんだとか。

しかし、地球が太陽を一周する時間(365日)に合わせる為、一月と二月を追加。

日数の調整の名残から、二月だけ短いまま残ったそうです。

なるほどというスッキリと、単純に十二で割り

たいモヤモヤと…

